完成された我らの校歌

昨年度卒業生の校歌発表会

みんなの手で作詞・作曲

設立以来、待ち望んでいた校歌が先月の二月十五日と十九日との発表会をもって正式に誕生した。校歌は生徒と先生それに父兄が一丸となって作ったものだけに新鮮さと若さに溢れ、南高にピッタリだともっぱらの評判である。これからは校訓"最善を尽くそう"と校歌の歌詞をよく理解してその言葉に恥ない生活をするよう努力しましょう。

大いに歌おう

校歌

一
東海の風がはばたく
あさあけに松はのびたち
学ぶ誓いも強く　いま
あらたな日本の光を呼ぼう
われら
ここに集う　浜松南高校

二
赤石の雲ゆくところ
のぞみわき汗につちかう
かおるみどりの学園に　いま
最善つくす誇りをもとう
われら
ここに勢う　浜松南高校

三
大洋の潮のいぶきに
こたえては日々にいそしむ
願いあかるく友と　いま
歴史をひらく使命に立とう
われら
ここに歌う　浜松南高校

完成/我々の校歌がついに完成した。一年余の歳月を経て完成に至った感、その喜びもひとしおである。かつて幾度も校歌がない為に寂しい思いをしたが、それもこれから先は明るく胸を張って歌う事ができる。校歌完成に至る迄には数々の曲折があるが「自分達の校歌は自分達の手で作ろう」を合言葉に努力に努力を重ねやっと完成したものである。

校歌完成に至る迄には数々の曲折があるが「自分達の校歌は自分達の手で作ろう」を合言葉に努力に努力を重ねやっと完成したものである。

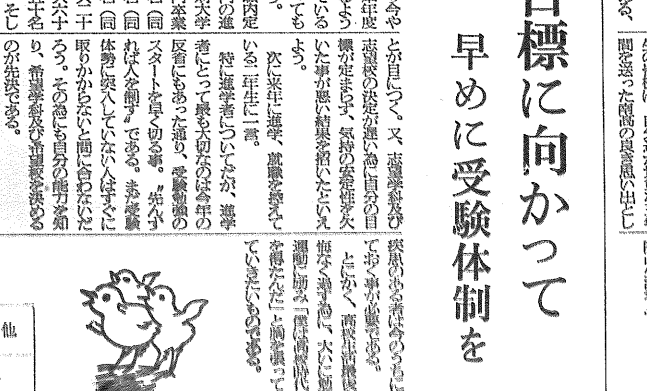
一昨年の夏、校歌委員会（本校職員八名・生徒八名）が発足した。委員会が広く生徒、職員に歌詞を募集した結果、多数の応募があり幾度かの慎重な討議と選考会を経て二編が選ばれ、その二編の生みの親が本校の教師であったことが判明した。一編の三年生の乱れは、やはり見事に成功した事だろう。

学なり難し"これは学子の偶成の一節であるが、卒業式に臨んだ卒業生には最も強く感じる正直な気持ちであろう。

高校生活三年間の締くくりの時である三月十日、卒業証書を受け取るその瞬間、三年生にとってはこれまで積上げた努力の全てが報われるような気がするに違いない。

思えば、新設されて日も浅くはっきりとした校風もないこの浜松南高校に入学して以来、苦しい事も多かったであろうが、それだけに実りも多い年月であったと思う。

よく大人達は「近頃の高校生には根性がない」と言う。それは本校の卒業生にもあてはまる言葉ではないだろうか。確かにこの三年間の努力には学子とは言えない。しかし、ここ二年



生になった者は最上級生としての責務を果してもらいたい、と共に三年生になったものは高校生活に於いて最も充実した時期にあるという点で選ばれてもらいたい。そして入学してくる一年生とともに先輩の残した校風、伝統に一層の磨きをかけたものである。

長くもあり短くもあった三年間、皆は卒業生としても成長した筈である。その間には数知れない苦労があったであろう。そして卒業後の生活にも多くの苦労があるであろう。しかしどんなに困難な事に出会っても屈することなく立ち向かっていてもらいたい。そして、"私達は南高の卒業生なんだ"という誇りを持っていてほしい。

そして時々は学校に来て、在校生にハッパをかけてくれれば幸いである。

論説

卒業生に贈る

その責務は南高のこれからの発展に力強い支えとなる筈である。それが今後我々に課された課題なのである。

今まで各種の制約期とするならば、これからは発展期という立派な伝統を築くことなのである。それが今後我々に課された課題なのである。

今まで各種の制約期とするならば、これからは発展期ということができよう。そして、これから長い年月をかけてより一層すばらしい校風作り、立派な伝統を築くことなのである。それが今後我々に課された課題なのである。

今年の卒業生は昨年とは違った感じのものになるであろう。と言うのは今年は校歌が歌われるからである。校歌の制定については創立以来懸案、生徒の念願であったが、この際っと完成のはびことなり、校歌発表会もすでに終った。そしてその校歌が卒業式に初めて歌われるのである。校歌の制定については創立以来懸案、生徒の念願であったが、この際っと完成のはびことなり、校歌発表会もすでに終った。そしてその校歌が卒業式に初めて歌われるのである。

三月十日、生徒諸君は本校の校歌を胸に刻んで巣立って行く。

三年生は先に卒業した先輩達の残した伝統の礎石を作る為、三年間本校の為に努力してくれた。

卒業生諸君！

目覚し時計のベルを電話と間違えて飛び起き、十五分後には家を飛び出す。新宿の三越一階のデパートから六本木までバス通い。防衛庁勤務事務部隊員名のつとめが私の職場です。私は二等陸佐部長付と

<卒業生だより>

防衛庁職員・法政大学
内山千枝子さん

なっていますが、仕事については、と聞かれても困ります。彼らは学生運動家と呼ばれたテロをしたり、バリケードをつくっていたりしていたのに、いつまでも学生気分でいるのがいけないのだ。

きっとこの校歌が我々職員諸君の胸にも響くものであろう。その為に職員もまた一層努力しなければならないと思う。

我々の校歌が出来上がった現在、そして過ぎ去った卒業生はこの校歌を何よりも誇りに思い、職員の家族として、大に歌い、これからも卒業生諸君と多くの機会に相会い歌う事を望む。

目覚し時計のベルを電話と間違えて飛び起き、十五分後には家を飛び出す。新宿の三越一階のデパートから六本木までバス通い。防衛庁勤務事務部隊員名のつとめが私の職場です。私は二等陸佐部長付と

防衛庁と学生運動とは相反する両世界にいますのでいろいろ考えさせられます。今国内外多くの変わり者が集っているわけに、彼らを知ったばかりでも浜松から出て来て良かったと思います。

大学生には多くいるものです。私達の時代でも、別れ惜しみ、送る者も送られる者も寂しく悲しいものであるからです。

防衛庁と学生運動とは相反する両世界にいますのでいろいろ考えさせられます。今国内外多くの変わり者が集っているわけに、彼らを知ったばかりでも浜松から出て来て良かったと思います。

大学生には多くいるものです。私達の時代でも、別れ惜しみ、送る者も送られる者も寂しく悲しいものであるからです。

時には授業を抜け出して映画やパチンコ屋に入りびたる学生もいます。何でもやったの時代を笑えに満喫しようと思っているからです。

一生懸命小説を書いている者も

ばれ、その二編の生みの親が本校の教師であったことが判明した。一編の三年生の乱れは、やはり見事に成功した事だろう。

学なり難し"これは学子の偶成の一節であるが、卒業式に臨んだ卒業生には最も強く感じる正直な気持ちであろう。

高校生活三年間の締くくりの時である三月十日、卒業証書を受け取るその瞬間、三年生にとってはこれまで積上げた努力の全てが報われるような気がするに違いない。

思えば、新設されて日も浅くはっきりとした校風もないこの浜松南高校に入学して以来、苦しい事も多かったであろうが、それだけに実りも多い年月であったと思う。

よく大人達は「近頃の高校生には根性がない」と言う。それは本校の卒業生にもあてはまる言葉ではないだろうか。確かにこの三年間の努力には学子とは言えない。しかし、ここ二年

第三日曜日 家庭の日

明るい家庭を

みなさんは毎月の第三日曜日をどのように過ごしていますか。浜松市青少年問題協議会では、この第三日曜日を「家庭の日」と決めています。この日は青少年の健全育成を図るため、又何でも話し合える明るい家庭をつくろうと昨年の六月から実施されています。

又普段忙しくてなかなか顔を合わせる事のない人も、この日ぐらいは家の人たちと楽しく語り合ったらどうでしょう。

マス商は毎月、四時頃、小中学生から作文やポスター募集をしたりして「家庭の日」実施を呼びかけています。

私たち高校生もそれぞれ親との話し合いを持ってほしいと思います。

みなさんは毎月の第三日曜日をどのように過ごしていますか。浜松市青少年問題協議会では、この第三日曜日を「家庭の日」と決めています。この日は青少年の健全育成を図るため、又何でも話し合える明るい家庭をつくろうと昨年の六月から実施されています。

マス商は毎月、四時頃、小中学生から作文やポスター募集をしたりして「家庭の日」実施を呼びかけています。

私たち高校生もそれぞれ親との話し合いを持ってほしいと思います。

受験目標に向かって　早めに受験体制を

今年も受験シーズンに入り今その最盛期となっている。本年度は団一般でも言われているように優秀高の競争となっているその為に本校の受験生にとっても厳しい年になるであろう。

本校の進学希望状況と就職内定者状況については別表の通りである。その内の進学希望者については国立一期大学受験者延べ人数四十八名（内卒業生十八名）・国一期大百一名（内二十八名）・公立大四十七名（内二十名）・私大八百六十三名（内二百十三名）・国立期大二十六名（内四名）・私立期大六十九名（内七名）・各種学校五十名（内十二名）となっている。そして受験校は一人平均四校、多い者で十二～十三校、少ない者で二校となっている。

ところでこの一年を振り返ってみると、勉強不足が目立ち全般的に受験勉強へのスタートが遅いことが目についた。又、志望学科及びその最適校の選定が遅い為に自分の目標が定まらず、気持の安定性欠いた事が悪い結果を招いたといえよう。

次に進学進学、就職を控えている二年生に一言。

特に進学者については、進学校の為、受験勉強のうち別れて歌っていかなければならないことは、卒業生諸君にとって最も大切なのは今年の一年である。"先ずれば人を制す"である。また受験体勢に入っていない人はすぐに取りかからないと間に合わないだろう。その為にも自分の能力を知り、希望学校を決めるのが先決である。

勉強方法はもとより、受験校を中心とし、受験勉強は計画を立て毎日規則正しくなっていくべきであろう。又、今のうちに長時間の試験に耐え得るだけの体力と精神力を養っておく事、そして具体的に

第42年度進路資料

進学希望・就職内定の概況（カッコ内は女子の数）

	人数	大学	短大	各種	進・就	就職	其の他
普通	266(57)	193(17)	11(11)	11(5)	8(2)	49(20)	4(2)
商業	215(215)	1(1)	3(3)	10(10)	4(4)	196(196)	1(1)
卒普	60(1)	55(1)	2(0)	1(0)	2(0)	0	0
卒商	12(5)	6(1)	1(1)	1(1)	4(2)	0	0
計	553(278)	245(20)	17(15)	23(16)	18(8)	245(216)	5(3)

※ 進・就は就職したがら大学へ行く者、各種は各種学校、其の他は家事や浪人

HR紹介

力強き団結力　十九HR

本年度もいよいよ各H R活動が各H Rで行われ始め、その中でも注目のあったH R（2学年3組）が紹介しよう。

明快な活発明快に富まれている教室の雰囲気は、三校の賞状が一年間の活動の優秀を語っている。九月の水泳大会の優勝、十月の体育大会、花園の優勝（少ラ優）である。常に上位を占めなかった年は無く、常に上位にもある。

年生活動として各人ホーム、消防署の訪問、初詣の実施（本年はすでに実施された）等である。これらのことは部年度の目標特徴のである。

このクラスには二つの特徴的なことがある。一つは朝八時から始まる自習の熱心さです。八時に登校した生徒は英語の単語の暗記、数学の問題集の解答の書き写し等、静かな教室内に響くペンの音、ページをめくる音、ノートに書き込む音、ノートを写す音、ノートに書き込む音、ノートを写す音、ノートに書き込む音、ノートを写す

ご卒業おめでとう

より大きな飛躍を

▽…きょう三月十日。第二回の卒業式を挙行するに至った。楽しくもあり、苦…△
▽…しくもあったこの高校生活を、卒業生（普通科二七二名、商業科二〇七名…△
▽…）はどのように思い返しているだろうか。これからは今までの以上の試練が…△
▽…待ちうけている事であろう。しかし、いつまでも南高卒業生という誇りを…△
▽…持って、くじけることなく頑張っていってもらいたいものである。……△

思い出の学舎と記念碑

三年生を送る会

楽しくジェンカを踊る一年生（笑いのゲームの一コマ）

二月十五日（水）校内体育館において三年生を送る会が本校体育館において催された。午後二時、開会の辞の後、卒業生から石碑とヒマラヤスギ一本が学校に贈呈された。そして楽しいゲームへと移った。

「象の旅」と題して、一年生各団の特技がアメリカ・ハワイ・タヒチ・日本の順で発表された。ハワイでは、ウクレレ伴奏に乗って、青いのレイをかけ、三年生送迎の出興の歌声に乗って出し場内に流れたマヌケらの曲に合わせて、踊る人のように紙おくずを投らしたりしてたかたかの喜心が見られた。最後に、出演者全員でジンカを踊ると生徒の手拍子も加わり和やかな雰囲気となった。しかえたものの一つであろう。メロディーが流れ出すと会場は水を打ったように静かになったという。どの顔もウットリと聞きほれていた。このほかダンス、合唱クラブの発表も行なわれた。生徒の拍手、声援が盛んに飛び、賑やかに一時間余りを過ごした。

今回は前回と異なり制限時間、時間のかかる劇の点についているの制限が設けられた。その第一はダンス部、合唱クラブの発表を行なうかどうかという問題であった。これは生徒会の決定したプログラムの中に、ダンス部、合唱クラブの発表も行なわれた。生徒の拍手、声援が盛んに飛び、賑やかに一時間余りを過ごした。

今回は前回と異なり制限時間、時間のかかる劇の点についているの制限が設けられた。その第一はダンス部、合唱クラブの発表を行なうかどうかという問題であった。これは生徒会の決定したプログラムの中に、ダンス部、合唱クラブの発表も行なわれた。

スタート♂　頑張ってね

悪条件を克服した若さ

―第四回マラソン大会―

一月二十八日（土）、校内マラソン大会が、前日までの好天気とは逆風な小雨の降りしきる中で行なわれた。

この大会の為に体育の授業はもちろん、放課後も利用して練習する姿も見受けられた。このように練習を積み重ねたけって楽しいレース展開が予想された。

寒気、一時み激しくなった雨の中を子六五名がスタート。その順位は、一位に運動部、二位に帰宅部、三位に運動部と、七位に二年が占めた。

そこで注目のカルタ大会の順位は、一位に運動部、二位に帰宅部、三位に運動部と、七位に二年が占めた。

そこで注目のカルタ大会の順位は、一位に運動部、二位に帰宅部、三位に運動部と、七位に二年が占めた。

スタート♂　頑張ってね

在校生に望む

―後輩が会合に出席しないことが目立ちますね。

―校風に自覚が持ってもらうと同時に、生徒自身も責任を持ってもらいたいと思います。

―たいへん厳しかったと思いますか。

―生徒会には、そんなところを通ばしていってもらいたいですね。

―積極性が欠けていると思いますか。

―私は何かをしようという意欲がないことをと思いますが。

―いい意味での遊びが感じられませんね。

―卒業生に対して、挨拶をしないという人がたくさんいるということも短所の一つですね。

―クラブ活動、特に運動部に入ることをすすめます。

―僕はなるべくたくさんの本を読むことを勧めますね。

―それと積極性をもつことも大切ですね。

以上が座談会の内容である。このように卒業生は後輩生徒に大きな期待をかけている。この期待を裏切ることのないよう頑張っていこうではないか！

英語部

"現代の国際語"という代名詞で、多くの国で第二外国語として習っている言葉。それが英語クラブである。

国際英語教師として活躍し、世界各国の発展に貢献した故ヘレン・ケラー女史にちなんで"ヘレン・ケラー"と名づけられた。部員も昨年の倍で現在二〇名。又、顧問も"ヘボン"から"ヘレン・ケラー"へと変った。

部員募集の時期は、昨年の秋で、新しい第十期の部員を募集した。又、顧問は、青年の家で得た経験を生かして、新しい指導法で、英語に興味をもたせるよう努力している。

一年生二十四名が合宿大講の放課後、二十四日、又は図書室に集まり三時半から五時頃まで練習を行なっている。まだ"楽しくなる"という段階だが、将来は英語クラブの集まりとして、それが英語クラブである。

国際英語教師として活躍し、世界各国の発展に貢献した故ヘレン・ケラー女史にちなんで"ヘレン・ケラー"と名づけられた。部員も昨年の倍で現在二〇名。又、顧問も"ヘボン"から"ヘレン・ケラー"へと変った。

部員募集の時期は、昨年の秋で、新しい第十期の部員を募集した。又、顧問は、青年の家で得た経験を生かして、新しい指導法で、英語に興味をもたせるよう努力している。

一年生二十四名が合宿大講の放課後、二十四日、又は図書室に集まり三時半から五時頃まで練習を行なっている。まだ"楽しくなる"という段階だが、将来は英語クラブの集まりとして、それが英語クラブである。

ダンス部

体育館の二角で、タンブリンの音にあわせて踊っているダンス部を紹介しよう。

部員の募集期間は、昨年の"よいダンスを紹介しよう"という目標を掲げ、グループごとに分れて練習に励んでいる。その練習内容は、手拍子練習、つづいて基礎体操、ダンスの基本となるジャンプ、ステップなどを一通り行ない、そして各グループごとに創作したダンスなどを行なうようになった。

部員募集の時期は、昨年の"よいダンスを紹介しよう"という目標を掲げ、グループごとに分れて練習に励んでいる。その練習内容は、手拍子練習、つづいて基礎体操、ダンスの基本となるジャンプ、ステップなどを一通り行ない、そして各グループごとに創作したダンスなどを行なうようになった。

クラブ紹介

活躍する一年生

カルタ大会

福岡の"校内カルタ大会"が一月十八、十九の両日、会場あてられている五クラスでいっせいに行なわれた。

第一日目は二年の参加で行なわれ、クラスの代表二名による勝ち抜き。戦えの代表八人、しかも八りのある声が教室全体に響き、しばしの間の後に緊張に満ち、しばしの間の後に緊張に満ち、しばしの間の後に緊張に満ち